

国語 解答用紙

受験番号
氏 名

空欄※には記入しないこと

※

※

※

※

※

※

※

※

※

問一	問二	問三	問四	問五	問六	問七
(著者は)文芸批評家が文学的なテキストだけでなく、世界のあらゆる事物や現象を一種のテキストとして読み解こうとする著述家である(と定義している)ため。	他のテキストとの関係や、それからの影響がまったくないような状態。	人の考えや作品を生み出す行為は、完全に内発的に決定されるものではなく、その多くはすでに存在している他者の考えや伝統の蓄積による影響を受けているということ。	共鳴現象とは、ある作家たちが特に相談したわけではないのにもかかわらず、作品のテーマや人物設定、物語的パターンが類似することをいう。この現象は、作家はさまざまな文化的な影響や先行するテキストの影響を受けながら作品を創作しており、同じような環境にあると、知らず知らずのうちに作品も互いに似てしまうために生じる。	人間はあらゆることについて選択の対象とすると、負担が大きくなりすぎるため、あらかじめ社会のなかで制度化されている事柄については、意識的に選択することはなく、判断を預けているということ。	通常では無意識に受け入れ、選択の対象としない制度化された領域(バックグラウンド)について、再考の必要があると見なし、意識的な選択の対象にすること。	(出題意図) 傍線部Gについて、本文に即して適切に理解しているかどうか、それを身近な具体例を挙げながら論理的に説明しているかどうかをみる問題である。

①	所要	シヨヨウ
②	啓発	ケイハツ
③	老舗	シニセ
④	搬入	ハンニユウ
⑤	欺	アザム